様式3

文書番号はある場合のみ記入。 日付は提出日。 第 号 年 月 日

小牧市教育委員会 殿

氏名欄は、会社等の場合は社(機関)名及び代表者 職氏名を併記してください。なお、別記で記入して いただく工事主体者の氏名及び住所での提出が通常 です。

住 所 小牧市〇〇町□□番地

氏名等

小 牧 次 郎

埋蔵文化財発掘の〔届出・<del>通知</del>〕について

周知の埋蔵文化財包蔵地において土木工事等のための発掘を実施したいので、文化財保護 法〔第93条第1項・<del>第94条第1項</del>〕の規定により、下記の事項について、関係書類を添 付し、〔届出・<del>通知</del>〕します。

記

- 1. 埋蔵文化財の発掘又は遺跡の発見の届出等に関する規則に基づく土木工事等の内容 (別記一覧に記入)
- 2. 添付書類
  - ① 土木工事の計画区域を示す現況図(位置図)
  - ② 区域内の計画構造物等の配置を示す図
  - ③ 掘削の範囲及び深さのわかる図面(基礎平面図・断面図等に掘削する範囲を朱書きで記入)
  - ④ 計画構造物等の立面図

## 【記入例】

別 記

_		_	_			
$\sim$	3条第	1 TT	$\sim$	1 2 55	-	工工
. 9	3余串	1 11	<b>)</b> 9	4 采用	- 1	坦
<u> </u>	0 / ( / ) 1			1 / 1///	_	

(○で囲むこと)

開発地内の地番を筆ごとに記入し、多数の 場合は別紙一覧を添付してください。

1. 所 在 地	愛知県小牧市口口町口口番地					
2. 面 積	$\triangle\triangle\triangle$ . $\triangle$ m <sup>2</sup>					
3. 土地所有者	氏名等: 小牧 太郎 <b>実測値が望ましい。</b>					
3. 土地別有有 	住 所: 小牧市××町××番地					
4. 遺跡の種類	集落跡 貝塚 官衙跡 城館跡 社寺跡 古墳 その他の墓 窯業遺跡 その他の生 音楽 ( ) といって					
	4の項目「遺跡」に関する欄は、小牧市教育委員会					
遺跡の名称	で調べて記入しますので、空欄でも結構です。					
遺跡の現状	宅地 水田 畑地 山林 道路 荒蕪地 原野 その他( )					
遺跡の時代						
5. 工事の目的	道路 鉄道 空港 道路建設(幅員6m、延長50m)など					
工事の概要	工事の概要 共同住宅新築工事 軽量鉄骨2階建					
	氏名:小牧 次郎 事業主(施主)が会社の場合は、社(機関)名					
6. 工事主体者						
	住 所:小牧市〇〇町□□番地 及び代表者職氏名を併記してください。					
	氏 名:〇×建設 代表取締役 〇〇 〇〇 施行業者が決まっていない場合は					
7. 施工責任者	住 所: 小牧市××町□□番地 「未定」と記入してください。					
8. 着手予定時期	令和 ★年 ★月 ★日 9.終了予定時期 令和 ★年 ★月 ★日					
10. 参考事項						

〔注意事項〕①太線内は届出・通知者が記入。
②遺跡の種類・現状・時代及び調査目的欄は、該当項目を○で囲み、該当項目のない場合は( )内に記入。
③工事主体者の欄は、当該土木工事等が請負契約などによりなされるときは、契約の両当事者の氏名及び住所を記入。また、法人その他の団体の場合は、その名称及び代表者の氏名並びに事務所の所在地を記入。